

令和 5年 12月事業者アンケート調査

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			規定に基づき行っております。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			規定に基づき行っております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			規定に基づき行っております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			定期的にミーティングを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			アンケートだけではなく、日々から電話やLINEや送迎時・連絡帳などで話し合っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	実施していないが機会があれば実施したいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			虐待防止研修や外部の動画研修参加などを基に、内部研修も行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			保護者・関係機関と連絡を取り合い、本人主体の個別支援計画書を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			個々に有効なアセスメントツールを検討し作成しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			スタッフ全員で考えています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			課外見学などを積極定期に行っております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			特に長期休暇は児童の様子変化が見られるので気を付けています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個々の状況に応じた支援を考えています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			業務終了後と業務前に役割分担や行動同内容を確認するようにしています。 ミーティングなどで役割分担の話をしています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			気づいた事、反省点など振り返り共有している。 スタッフ間で反省や情報交換をしています。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎日の記録を業務日誌を作成しスタッフが確認するようにしています。 日課表をしっかりと記入しています。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月に一度児童の計画書を作成して見直しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		自立支援・創作活動・地域交流・余暇など集団、個別で行っております。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		管理責任者を筆頭に参加して情報、意見交換をしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		各学校と連絡を取り合い行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	かかりつけの医療機関がある場合には保護者から連絡をもらっています。 医療ケアが必要な児童はいないです。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	児童発達支援事業所間のやり取りはあるが、幼稚園や保育園でのやり取りはないです。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	障害福祉サービス事業所等との交流がないのでしてないが、いつでも提供できる体制にはなっています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		相談支援事業所の方と各児童の様子など情報を共有しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	地域の公園などで行って地域の子ども達と交流を図ることもある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		積極的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時に児童の様子を伝え、ご自宅での様子なども伺い情報を共有しています。 LINEや電話・連絡帳でも共有しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者から子育ての悩みなどあれば相談に乗り、アドバイスをしています。 LINEや電話・連絡帳でも話し合っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		見学時に支援内容、利用料金など説明しております。 契約時にも重要事項、契約書の説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者からの相談には随時対応しております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	親睦会を行なっているが最近では少なくなっている。 コロナ騒動以降減っています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		契約時に苦情窓口を説明しております。苦情などがあった場合には早急に対応するよう徹底しております。連絡帳に保護者からそのような記載があった場合、早急に管理者に伝えていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		活動や行事予定など保護者に連絡帳で伝えてます。LINEや連絡帳で発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		情報ファイルは鍵付きの保管庫で管理しております。むやみに個人情報を口にしないようにしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		それぞれに合わせ、分かりやすいように伝えてます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域住民は今のところ施設に招待はしていません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		保護者には不十分な点もある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難訓練を定期的実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部の虐待防止研修に参加し、内部でそれを基に研修しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束はないが、考えられる児童の保護者とはあらかじめ相談をして、個別支援計画書に記入している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者を通じ医師からの指示に基づき対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットなどあれば全職員にグループLINEに送信して共有しています。